

目 的

- 大阪・関西万博は、貧困や不平等、平和と公正など世界共通の課題解決をめざすSDGs達成のプラットフォームであり、“いのち輝く未来社会のデザイン”のテーマのもと、来場者はじめ、万博に関わるすべての人や企業等が、「命について向き合う場所」である。
- 万博開催年である2025年は戦後80周年を迎える。一人ひとりが恒久平和への誓いを新たにするとともに、「平和」や「人権」について改めて考える節目の年である。
- この節目の年に、命に向き合う場所“大阪・関西万博”において、平和や人権尊重社会の実現といった、世界共通の目標について考える啓発事業を積極的に実施する。



事業概要

- 万博来場者、特に子どもや若い世代が、楽しみながら平和や人権について考える契機となる企画を展開
(例)子どもが参加するアート作品の制作・展示、動画放映や音楽演奏会 等（ノンバーバルコンテンツ、多言語表記）
- 制作した動画やアート作品は、連携事業である「ピースおおさか戦後80周年記念事業(8/15予定)」での展示をはじめ、今後の啓発事業に活用

<催事イメージ>

・人権や平和、多様性をテーマにした動画放映やイベントを開催

【出展日時】 令和7年8月1日(金) 終日

【出展場所】 大阪ヘルスケアパビリオン リボーンステージ 及び広場
(ステージサイズ:ヨコ10m×奥行8m)

※大阪・関西万博テーマウィーク「平和と人権」:R7.8.1～8.12

ステージ	広場
・動画放映 ・音楽演奏会 ・ファッションショー など	・来場者参加型のアート作品の制作・展示

▶本事業の実施にあたっては、民間事業者のノウハウ等を活用し、より効果的・効率的に実施するため、企画提案公募により受託事業者を募集

令和7年4月3日(木) 選定委員会

令和7年4月中旬頃 契約締結・業務開始

大阪ヘルスケアパビリオンの位置図

